

# 陸橋壁画描き直し 協力ありがとう

## 上磯高、北斗高等支援 池田工業に感謝状



江尻校長(左)から感謝状を受け取る池田社長

【北斗】上磯高校(江尻巧校長、生徒49人)と北斗高等支援学校(吉野隆宏校長、生徒31人)、両校の生徒会は14日、両校生徒の取り組む校舎横の陸橋壁画の描き直しに協力したとして、池田工業(市野通)に感謝状を贈った。また同日、市教委も同社に感謝状を贈った。(神部 造)

両校生徒は今年度、道道た。上磯峠下線中野こ線橋の古

くなった壁画の描き直しに取り組んでいる。同社は塗装方法について助言するとともに、無償で下塗りを行い壁画再生に協力した。

同校長室で感謝状を受けた池田龍哉社長は「コロナ禍でこれまでのような地域貢献活動が難しくなり悩んでいたところお声がけいただき、たいへんうれしく思った。完成を心待ちにしています」とあいさつし

### 生徒がデザイン

壁画のデザインは生徒たち



壁画を描く生徒たち

ちが新たに考えたもので、地元北斗にちなみ、道南いさりび鉄道「ながまれ号」やトラピスト修道院、北海道新幹線、ずーしーほっきーなどをあしらった。同社による下塗りの後、7月から生徒による色塗りに着手し、8月以降は上磯中と上磯中の児童生徒の協力も得て、10月中旬の完成を目指す。上磯高生徒会の小林優菜会長(17)は「みんなが感激できるような壁画にしたい」と意気込んでいる。